

- 第1回／佐倉 一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長 樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長
- 第2回／久米 えみさん ながのクラッセ会長 樋口 敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー
- 第3回／鷺沢 幸一さん アスレながの事務局長 室賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事
- 第4回／清水 隆史さん フォトグラフィアーほか 常盤 昭二さん CMディレクター
- 第5回／虎羽里(トラバリ)ゼーラさん アーユルヴェーダ・健康セラピスト
- 第6回／竜野 泰一さん 株式会社エーシーエ設計 取締役副社長 [一級建築士]
- 第7回／木田 勇さん 信濃グランセローズ監督
- 第8回／荻原 健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト
- 第9回／松島 憲一さん 信州大学大学院農学研究科 准教授
- 第10回／松岡 保正さん 国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授
- 第11回／浜 このみさん クッキング・コーディネーター
- 第12回／角本 浩二さん バランスアドバイザー 長野県健康管理士会会長
- 第13回／針谷 友久さん 東京中小企業投資育成株式会社 主任(長野県担当)
- 第14回／水野 守也さん 長野市総務部次長 兼庶務課長
- 第15回／バドゥ・ビエイラ監督・薩川了洋コーチ・貞富信宏キャプテン
- 第16回／町田 良夫さん 社団法人長野市農業公社 常務理事
- 第17回／中山 修さん 中山法律事務所 弁護士
- 第18回／塩澤 研一さん (財)いのちの森文化財団副理事長 株式会社水輪ナチュラルファーム代表取締役
- 第19回／小出 陽子さん (同)ふきっ子のお八起 代表/信州おやきブランド化委員会 研究会リーダー
- 第20回／宮城 恵美子さん (有)宮城商店専務取締役/木の花屋
- 第21回／志村 雅由さん NPO法人 飯綱高原よっこらしよ 代表理事
- 第22回／薩川 了洋さん AC長野パルセイロ新監督
- 第23回／石沢 一男さん (有)田舎工房 代表取締役
- 第24回／新谷 志保美さん バンクーバーオリンピック代表 竹村製作所 勤務
- 第25回／越 和宏さん スケルトン競技3大会オリンピック日本代表 システックス所属
- 第26回／鈴木 政一さん 長野パルセイロ・アスレチッククラブ強化本部長
- 第27回／千村 尚司さん 千村ブレイン代表・ソムリエ
- 第28回／川崎 史郎さん フリーライター・市民記者ネット代表
- 第29回／安藤 長一さん 篠ノ井消防署署長・緊急消防援助隊長長野県隊長(第二次派遣隊)
- 第30回／マフソン 青眼さん 俳人・比較文学者
- 第31回／井上 裕子さん 信濃毎日新聞社編集局地域活動部長・編集委員
- 第32回／田幸 淳男さん 信越放送取締役相談役
- 第33回／飯室 織絵さん 観光客向けゲストハウス「1166バックパッカーズ」運営
- 第34回／相原 哲さん ながの町神輿連合会武蔵会 会頭
- 第35回／小林 亨さん 日本オリンピック委員会(JOC)勤務
- 第36回／薩川 了洋さん AC長野パルセイロ監督
- 第37回／小宮山 義光さん 日本野鳥の会長野支部会員
- 第38回／塩澤 研一さん 農業生産法人株式会社水輪ナチュラルファーム代表取締役/(財)いのちの森文化財団 副代表理事
- 第39回／俣田 達男さん NTT東日本 長野支店長
- 第40回／山田 隆さん しなの鉄道株式会社 専務取締役
- 第41回／藤岡 牧夫さん イラストレーター・絵本作家
- 第42回／矢澤 秀成さん 園芸研究者/ながの花と緑そして人を育てる学校校長
- 第43回／近藤 京子さん カウンセラー/NPO法人「わくわく志事研究所」所長
- 第44回／栗田 貞多男さん 写真家
- 第45回／鴨志田 明弘さん 野村不動産アーバンネット株式会社 企業不動産部専任部長
- 第46回／天野 良彦さん 信州大学工学部物質工学科教授
- 第47回／美濃部 直彦さん AC長野パルセイロ監督
- 第48回／丸田 勉さん 脚本・演出家 森の家 林りん館館長
- 第49回／浅野 邦子さん 株式会社箔一 代表取締役会長
- 第50回／平沢 幸子さん 長野朝日放送 アナウンサー

- 第51回／本田 美登里さん AC長野パルセイロ・レディース監督
- 第52回／小田 與之彦さん 株式会社加賀屋 代表取締役社長
- 第53回／廣井 紀文さん 株式会社ディーテス 代表取締役社長
- 第54回／羽生田 豪太さん 株式会社羽生田鉄工所 代表取締役
- 第55回／中島 麻希さん 1級フードアナリスト
- 第56回／齋藤 安彦さん 宮司
- 第57回／屋敷 陽太郎さん NHKチーフプロデューサー
- 第58回／平山 優さん 歴史研究者
- 第59回／西村 知子さん 寺町商家運営アドバイザー
- 第60回／広瀬 毅さん 株式会社CREEKS 広瀬毅建築設計室代表
- 第61回／浅野 哲也さん AC長野パルセイロ監督
- 第62回／中島 恵理さん 長野県副知事
- 第63回／服部 秀人さん 信州・橋の日推進協議会専務理事/エコファーマー
- 第64回／平尾 勇さん 長野県観光機構エグゼクティブ・プロデューサー(前松本市商工観光部長)
- 第65回／野池 裕子さん ダイアモンド・セルフ長野ファースト 代表・講師
- 第66回／愛甲 宏明さん 炭平コンピューターシステム株式会社 代表取締役社長
- 第67回／坂橋 克明さん フリーバーソナリティー
- 第68回／宮下 秀樹さん 株式会社守谷商会 執行役員、国立長野高専客員教授
- 第69回／金田一 真澄さん 公立大学法人 長野県立大学 学長
- 第70回／笹本 正治さん 長野県立歴史館 館長
- 第71回／山本 克也さん 長野市芸術館 総支配人
- 第72回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第73回／山浦 直人さん 土木・環境しなの技術支援センター理事、長野県立歴史館客員学芸員
- 第74回／松本 克幸さん 協栄電気興業株式会社 取締役副会長
- 第75回／大室 悦賀さん 長野県立大学グローバルマネジメント学部教授/ノーシャルイノベーション創出センター長
- 第76回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第77回／水間 源さん 東御市役所 地域おこし協力隊
- 第78回／小澤 吉則さん 一般財団法人 長野経済研究所 理事・調査部長
- 第79回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第80回／森田 舞さん ゆめサボママ@ながの 共同代表
- 第81回／新井 精一さん 千広建設株式会社代表取締役
- 第82回／竹内 伊吉さん 大成産業株式会社代表取締役社長
- 第83回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第84回／シュタルフ 悠紀 リヒャルトさん AC長野パルセイロ監督
- 第85回／若林 健太さん 衆議院議員
- 第86回／越原 照夫さん 株式会社まちづくり長野 常務取締役
- 第87回／FT Naked(エフティー・ネイキッド):林 保之・林 栄一・寺沢 雄一郎・中田 寿寛・長谷川 裕晃
- 第88回／荒井 雄彦さん シノーラス株式会社 代表取締役
- 第89回／鈴木 隆治さん NUPRI 事務局次長/鈴木土地株式会社 代表取締役社長
鷺澤 幸一さん NUPRI 副理事長/炭平コーポレーション株式会社 代表取締役社長
- 第90回／松坂 彰久さん 善光寺事務局勤務
- 第91回／小谷野 俊介さん 株式会社テレビ信州 代表取締役社長
- 第92回／FT Naked(エフティー・ネイキッド):林 保之・林 栄一・寺沢 雄一郎・中田 寿寛・長谷川 裕晃
- 第93回／栗田 要さん 一般社団法人アプリシエイション 理事長

わい が や サ ロ ン

通信

Vol. 94
2024.12



NUPRI
Nagano Urban Policy Research Institute

NPO法人
長野都市経営研究所

〒380-0834
長野市大字鶴賀間御所町1289-1丸本ビル2F
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166
www.nupri.or.jp
e-mail:nupri@nupri.or.jp

NUPRI
Nagano Urban Policy Research Institute

NPO法人 長野都市経営研究所



第94回 わいがやサロン

■座長:岩野 彰/会場:NUPRI事務所
令和6年12月6日(金) 18:00~20:00

出演: **FT Naked**
エフティー・ネイキッド

Christmas Jazz Night

観測史上最も暑く短かった秋は過ぎ去り、早や12月——雲が石畳を濡らす宵、「わいがやサロン」年末恒例ジャズ・ライブが催されました。

When You're Smiling/ Love Letters

事務局側の挨拶が終わるや間髪入れずギターが爪弾かれ、ドラムスがリズムを刻んだ後のオール・プレイ……心躍るジャジーナイトの幕が開きました。

曲終了とともにベース・中田さんが発声=MC「今年もお招きいただき有り難うございます。今宵のひとときをジャズ・ライブでお楽しみください。

最初に演奏したのは1928年ルイ・アームストロングが歌って人気を博し、ジャズ・スタンダードになっていった「君、微笑めば、でした。次はエルビス・プレスリーやナット・キング・コールが歌った「ラブレッター」をジャズ+ボッサでお届けします」♪♪♪

スウィングって気持ちいい——会場への道中の寒気のために硬くなっていったオーディエンスの頬が馴染みある曲目のお陰でやわらいで笑顔が伝染していったのは言うまでもありません。

*When You're Smiling: ラリー・シェイ、マーク・フィッシャー、ジョー・グッドウィンが1928年に共作。ポピュラーソング、ジャズ・スタンダードとして定着

*Love Letters : 1945年、ヴィクター・ヤングが作曲演奏した同名映画のテーマ曲。後に歌詞が付けられ60年代に大ヒット

Antigua/ The Days of Wine and Roses

MC「賑やかな曲は「アンティグア」でした。カリブ海に浮かぶ島アンティグアをイメージした曲名でモダンジャズの名ドラマー、エルヴィン・ジョーンズがよく演奏して有名になったラテンリズムの曲で、「アンチ・カリブソ」という別名でもよく知られています。お楽しみいただけたでしょうか」、はい、会場はノリノリでしたよ。

「次の曲は皆さん必ずどこかで耳にしたことのある「酒とバラの日々。」♪♪♪。

ギター、そして2トッパ(サクソとトロンボーン)に引き継がれる甘くスローテンポなバラード調メロディ、ハーモニー……スタンダード・ジャズの王道を聴かせてくれました。

* Antigua: ローランド・プリンス作曲(1967年)。エルヴィン・ジョーンズ(1927~2004)は1975年に録音

* The Days of Wine and Roses: 1962年の同名映画テーマ曲。アンディ・ウィリアムズ等が歌って大ヒット。ジャズ界でもオスカー・ピーターソン、ウェス・モンゴメリーほかボーカルも。映画はジャック・レモン主演でヘンリー・マンシー二楽団の美しいストリングスがストーリーの切なさを増したのでは

White Christmas/ Part of Your World

メンバー紹介の後、MC「改めまして、今夜はクリスマス・ジャズ・ナイトということでビング・クロスビーの歌で有名な「ホワイト・クリスマス」をやります。ボーカルは林栄一!」♪♪♪

外はすっかり暗くなり、映り込むイルミネーションがクリスマス・ムードを醸します。MC「ジャズは「いつか王子様、などディズニー音楽と相性がいいです。次はディズニー・アニメ『リトル・マーメイド』に登場したナンバーをギタートリオ(+ベース+ドラムス)で演奏します」のMCが終わるとギター・寺沢さんの「ワンツースリー」でスタート。♪♪♪

* White Christmas: 1941年アーヴィング・バーリン作詞・作曲

* Part of Your World: 映画は1989年公開。アラン・メンケン作曲。人魚姫が人間の世界への憧れを歌い上げる曲。※「愛らしさが出てたなあ」と個人的感想をもちました。ライブ終了後の談話にて、寺沢さんから「実はエフェクター(エレキギターの音質を変える機器)の一台がアクシデント。本当は大人っぽい演奏になるはずだったんです」との言葉が!

Bluesette/ Mas Que Nada

MC「では5人に戻って、ジャズ・ハーモニカの第一人者にしてギタリストのトゥーツ・シールマンスが作った「ブルーゼット」をお送りします。ジョン・レノンにも影響を与えたとされ、私も学生時代に彼に憧れてハーモニカ・ソサエティに属していたので今日この曲を演奏できて嬉しいです」♪♪♪

「早いものでラストの曲になります。9月に亡くなったセルジオ・メンデスがヒットさせた「マシュ・ケ・ナダ」。作曲はブラジルのシンガーソングライター、ジョルジ・ベンです」。ボッサのリズムに他楽器も加わっていき、時に各パートのソロ回し、熱帯びるジャムセッションに会場は一

FT Naked メンバーそれぞれが仕事を持ちつつ活動している実力派——ネイキッドの意は裸、むき出し、あるいは不完全

♪ 林 保之(sax) ジャズサクソを中村誠一氏、菊池康正氏に師事。県内東北信を中心に、ライブハウス、ホテル演奏など出演多数

♪ 林 栄一(tb, vo) トロンボーンその他、ビッグバンドを率い、バンドの編曲も多く手がける。ボーカリストとしても活躍

♪ 寺沢雄一郎(g) ジャズギターを角田忠雄氏に師事。日本のトップ・プロミュージシャンとの共演など演奏活動多数

♪ 中田寿寛(b) ビッグバンドを中心とするジャズ演奏の他、マンドリン合奏団でも演奏

♪ 長谷川裕晃(ds) コンボ、ビッグバンドなどジャズを中心に活動中。長野市芸術館勤務

体化。まるで『tiny desk concerts』*を地で行くよう。*世界でブームを呼んでいるアメリカ発の音楽コンテンツ。演奏場所は実際のオフィスで特別な照明は用いない。日本版をNHKが制作放映中。

* Bluesette : トゥーツ・シールマンス(1922~2016)はベルギー生まれ。ヨーロッパで活動中にベニー・グッドマンのツアーに参加し、アメリカへ。Bluesette(1962)は哀愁漂うジャズワルツで口笛とギターのユニゾンプレイが話題に。ノーマン・ギンベルが付けた詞は「今は辛いかもしれないけれど素敵な未来が待っているんだよ」という内容。映画「真夜中のカウボーイ」(1969)のテーマではハーモニカ・ソロ

* Mas Que Nada : 1963年にベンが作詞作曲し発表。66年、セルジオ・メンデス&ブラジル'66によるカバーが大ヒットしサンバとボサノバの魅力を世界に広めた

[アンコール] Smile

(拍手・アンコールの声)MC「ではアンコールに応えまして、今夜はスマイルの曲で始まりましたが、チャーリー・チャップリンの有名な曲「スマイル」を林栄一のボーカル・フィーチャリングで締めさせていただきます。有難うございました、こちらこそ!」♪♪♪(拍手)

* Smile: チャップリンが監督・製作・脚本・主演・作曲した映画『モダンタイムス』(1936)のテーマ曲。1954年にジョン・ターナーとジェフリー・パーソンズが歌詞(笑っている限りは明るい明日がある)を加え、多くのミュージシャンによって歌われている

2024年のクリスマスに相応しい選曲と円環構成が見事でした。戦禍、災害etc.辛い状況にある人々・子どもたちに笑顔が訪れますように(祈)。